

本間病院友の会

1月号

2025年・令和7年 No.196

発行 本間病院友の会
〒998-0044
酒田市中町3-5-23
TEL 0234(26)6631
メールアドレス
tomonokai@kenyukai-sakata.jp

発行人 齊藤 咲子
1,4,6,8,10月の各1日発行

健康のなかま

迎春

現行の健康保険証を無くさないで下さい



「船出」
撮影場所：波渡崎灯台から
撮影：菅原 保

ぶな林

新しい年がやってききました。

昨年は衆院選で「裏金問題」が国民の怒りを買い、自公政権が過半数を割りました。

しかし、物価上昇は続いており、医療費の自己負担は二割アップのままです。介護負担も引き上げられる動きがあります。

避難計画がずさんなまま「女川原発」も再稼働していますし、気候問題（地震・大雨などの大災害）も抜本的な解決にいたっていません。

「健康保険証」のマイナカード問題と「裏金問題」もいまだ何の進展もありません。

まして、消費税は10%のままでガソリンも高止まり状態です。せめて「年金」だけは上がってほしいのですが物価に見合ったものになっていません。

私たちの生活は政治に密着しています。

今年行われる参院選・市議選はどの方が私たちの庶民の本当の味方なのか、よく見極めて臨んでいきたいものです。

(高山 隆)



本間病院友の会会長
齊藤 咲子

新年あけましておめでとう
ございます

昨年は1月1日の年始め
早々、石川県能登半島での大
地震に始まり、7月には再度
豪雨災害に見舞われるなど、
予期せぬ災害が立て続けに押
寄せた年でした。酒田でも
水害による被災で未だ復興の
兆しが見えない状況が続いて
います。被災者の皆さまには
心よりお見舞い申し上げます。
世界の各地で起きている災害
の数々は温暖化の影響が大
きくCO₂削減が叫ばれる中、



本間病院理事長
本間 修

昨年は日本各地が次々と地
震や豪雨の災害に見舞われま
した。その復興もままならな
い状況での国会の裏金解散、
衆議院選挙の強行と慌ただし
い一年でした。

結果は自民公明の連立与党
の大敗、立憲民主、国民民主
などの野党が躍進しました。
しかしどちらも過半数には達
せず政権の行方は不透明です。
誰がつけたか④党でも⑤党で
もない⑥党の国民民主党の動
向が脚光を浴びている始末で
す。根本的問題が先送りされ
ながら政権争奪の綱引きが続
いている印象です。どちらの
方向に転んでも社会保障の抑

一方では温暖化に拍車をかけ
るような事を繰り返している
人間社会の愚かさには打つ手
はないのでしょうか。

お金も物もなかった時代に
比べればお金があれば何でも
手に入る時を経て、今に至っ
てはお金があっても物が簡単
に入らないことになると
は、想像さえしないことでし
た。地球が将来どういう状態
になるのか不安でいっぱいで
す。それからもう一つは少子
高齢化の問題です。友の会に
もその影響は表れています。
会員減少傾向の中、会員の要
求に応えられるような魅力あ
る友の会にしていくためにご
協力のほどよろしくお願いい
たします。

方針転換や特効薬的な政策
は望めないにしても、この北
庄内の連携推進法人（HCC
N）の取り組みは、これから
の様々な困難な地域の課題に
対応できるシステムであると
考えています。

ライフレインとしての安心
安全の医療介護の提供体制を
築いていくことが、少子高齢
化、過疎化に、人口減少の問
題だけでなく、災害や感染に
も対応できる地域づくりにつ
ながります。
今年も、これまで以上に友
の会の皆様との連携を密にし
て、医療介護の現場での問題
を発信していければと思いま
す。

● 泉地区班会(泉コミセン)

9/3

健康チェックの後は、薬剤科職員による「薬の飲み方」の講話。講話後は質問が多くありました。6人の参加

● 2024ゆっくりウォーキング(鶴岡市大山)

9/25

大山の街中をガイド付きでウォーキングしました。歴史ある街でその遺構を見聞きし、新たな発見がありました。26人の参加

● 若竹町班会(若竹町北部自治会館)

10/22

百歳体操後に日本海総合病院の研修医、半田光基先生の「じょく瘡について」の講話を聴きました。102歳の方も参加してくださいました。9人の参加

● 秋レク(鶴岡市櫛引・くだもの狩り)

10/24 琢成支部

いろんな種類のぶどう食べ放題!シャインマスカットもお腹いっぱいいただきました。19人の参加

● 秋レク(にかほ市・温泉保養施設はまなす)

10/25 遊佐支部

参加者同士が高校の同級生という偶然の再会シーンあり。温泉とごちそうで楽しい時間を過ごしてきました。12人の参加

はっぴー
友の会

それぞれの地域で
仲間と交流を深めている
活動を紹介します。

● 秋レク(にかほ市・蛸満寺見学と道の駅ねむの丘)

10/31 若浜支部

蛸満寺の住職さんにお寺の庭を案内していただき、ねむの丘ではおいしい食事と温泉を堪能しました。16人の参加

● 秋レク(にかほ市・道の駅ねむの丘)

11/1 松陵支部

日本海を眺めながらおいしい食事とお酒をいただき、帰りはたくさん買い物もして満喫してきました。21人の参加

● 秋レク(宮城県大河原町、蔵王町)

11/8 浜田支部

「とんとんの丘もちぶた館」でバーベキューをいただき、コカ・コーラの工場見学に行ってきました。道中の月山道の紅葉もきれいでした。29人の参加

共同組織の“わ”を これからも広げましょう

友の会
活動の
さらな
る発展
を目標
として
きます。



地域訪問行動の様子

各目標

	目標	到達
仲間ふやし	132人	73人
班会開催	129回	74回
班づくり	1班	1班
いつでも元気誌拡大	7部	4部

今年の共同組織強化月間（10月～11月）は、5つの重点課題に様々な活動を行いました。各目標には残念ながら到達できませんでした。多彩な取り組みとして、健康まつりinなかまを開催し、家族連れが足を運んでくれ500人を超える参加がありました。各支部のグラウンドゴルフ、秋のレクリエーションにも多くの会員が参加し、会員同士が楽しくつながりました。

「地域からつながりを求められる」ために、健友会職員と友の会幹事が取り組んだ地域訪問行動では、80件の方と対話する事が出来ました。地域での困りごとにアウトリーチする貴重な機会になりました。また、友の会50周年記念式典を行い、これまでの活動に確信を持ちました。今回の月間を力に、友の会活動のさらなる発展を目標としてきます。

秋晴れの健康まつりinなかま

10月13日(日) 中町・サントウン広場

気持ちいい秋晴れの中、「酒田ハロウィンまつり」と同日開催で「健康まつりinなかま」を開催しました。

ハロウィンの仮装をした可愛い子供たちがたくさん参加してくれ、わなげ、ストラックアウト、射的のコーナーは大行列が出来ていました。

食べ物屋台のコーナーでも各支部の野菜販売や玉こんにゃく、フランクフルト、



おにぎり、芋煮販売も無事完売。健康チェック、ひまわり薬局、社会福祉士グループ、北庄内食援隊、民主商工会の各所もにぎ

わっていました。抽選会で上位賞品のお米が当たった方は大喜びでした。

マイナ保険証への病院の対応

本間病院ではマイナ保険証への対応として総合窓口「マイナタッチ」という端末を設置しています。マイナンバーカードを置き、顔認証等での本人確認と医療情報の閲覧同意を選択することで確認完了となります。顔認証にとまどう方もおられますが簡単な操作でご利用いただいております。

2024年12月の保険証新規発行終了を受け、マイナ保険証をお持ちの方には「資格情報のお知らせ」が発行されます。機器のトラブル等で端末での本人確認ができない場合に保険情報を確認するためのものですので、マイナンバーカードと併せてお持ちください。

マイナ保険証をお持ちでない方についてはこれまでの保険証と同じように使用できる「資格確認書」が申請することなく発行されます。こちらを窓口で提示いただくことで今まで通り受診することが可能です。1年間は以前からお持ちの保険証を継続して使用できますが、1年を待たずに期限が切れるものもありますのでご注意ください。

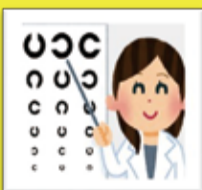


病院受付に2台設置しています

診療サービス課 課長 本間 暁

健康講話会

ひまわり健康元気かーい 開催のお知らせ



テーマ

「アイフレイル 目の健康」 について

日時：2月26日(水)

14時30分～15時30分

参加費

無料

場所：ひまわり薬局 待合室

事前予約お待ちしております

厚生労働省基準適合 健康サポート 地域連携薬局 酒田市中町3丁目7-1

ひまわり薬局

TEL 0234-22-2662
FAX 0234-22-2683

奨学生募集中!!

みなさんのご家族やお知り合いの方で看護師・介護福祉士を目指している学生さんはいらっしゃいませんか？健友会では、学生のみなさんの勉学や生活の支援を目的として奨学金制度を設けています。

奨学金制度

- ・看護師・介護福祉士の養成校（大学・専門学校等）に在学中または入学が決定した方で、健友会への就職を希望される方が対象です。
- ・貸与額は月額5万円です。（1年分を一括して貸与することも可能です）
- ・卒業後2年以内に免許を、貸与期間に相当する期間以上健友会に勤務した場合は返還が免除されます。



【お問い合わせ】 医療法人健友会 総務課 人事担当 TEL:0234-22-2918

新春 まちがいさがし



応募方法

☆官製はがきに①答え〈記号〉②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢を明記してご応募ください。正解者のうち抽選で20の方に図書券500円分をお送りします。「健康のなかま」を読んでの感想をお書き添えください。

※ご応募は友の会会員に限らせていただきます。

☆締切 2025年1月31日(金)
(当日消印有効)

☆〒998-0044
酒田市中町3-5-23
本間病院友の会事務局
まちがいはA~Pの中から全部で7つあります。

(答えは記号でお願いします)
ただし印刷のよごれやかすみはまちがいに入りません。

伝言板

第5回 新春わなげ大会

日時：1月30日(木) 10時~13時
会場：酒田市総合文化センター3F体育室
参加費：300円(参加賞あります!) ※昼食なし
持ち物：内履き(スリッパ以外の履き物をお持ちください)
申込締切：1月23日(木)まで
※参加申し込みは参加費を添えて友の会事務局へ。
☆諸事情により中止となる場合があります。

おらほの名所・名物

日和山公園・常夜灯

酒田は北前船の往来で栄えた湊町である。その北前船が安全に航海出来るように日和山公園の中央に立つ常夜灯は約三メートルもあるだろうか。江戸時代末期の文化十年、紀州日方、今の和歌山県の船頭、橋本源助氏たちが建立したものである。勿論、地元加茂の船主、長沢氏や酒田の廻船問屋、根上氏らの協力も大きかった。

紀州といえば「木の国」木材の豊富な国柄。その木材を酒田に運び、造船や建築に活用されたことは言うまでもない。

行きは木材を運び、帰りは庄内米や紅花を京や大阪に運んで、行きも帰りも商売し、これらを「ノギシ商」や「ノギシ」大儲けしたのではと思われる



が、長い航海は思った程、甘いものではない。難破もあり、辛い稼業のようだった。

湊町の立派な文化財として大切に保存し、「木の国」の故人に感謝し、船頭衆が一番大切にしていた海の安全に必要な常夜灯は有難いと感じた。(M・K)

友の会設立50周年

記念式典開催

11月30日浜田コミセンにて設立50周年記念式典を開催しました。

健友会の本間理事長や菅原院長はじめ、来賓・会員合わせて80名が出席の中、懐かしい写真をスライドで上映したり、友の会の思い出を語るリレートーク、最後は記念演奏として館岡鳥海山さんの「津軽スコップ三味線」で笑って踊って楽しく式典が終了しました。

51年目からも一緒に！元気に！活動を広げていきましょう。



齊藤友の会会長よりあいさつ

会員さんから

事務局に短歌が寄せられましたのでご紹介します。

あら嬉し
ひ孫来たりて膝に抱く
胸に咲く花 今が満開
(阿蘇妙子さん)

今後折に触れて、会員の作品をご紹介していきたいと思っておりますので、趣味の短歌や俳句、作品の写真などお寄せください。

私のつぶやき

新しい年の始まりです。昨年は元日から能登半島の大地震に始まり、各地で豪雨による甚大な被害を出した年でした。そして観測開始以来、最高を更新した気候変動の年。これも人間がもたらした海洋汚染や二酸化炭素の増加による地球温暖化のせいなのでしょう。温暖化を少しでも止めるために私たちが出来ることをやっていきたいものです。災害のない平穏な一年になりますように。(西形 頂子)

ぜひご紹介ください!

友の会では新しいなかまをいつでも募集しております。皆さんの家族・友人・近所さんでまだ入会していない方をぜひご紹介ください。事務局員一同 お待ちしております。

年会費600円です